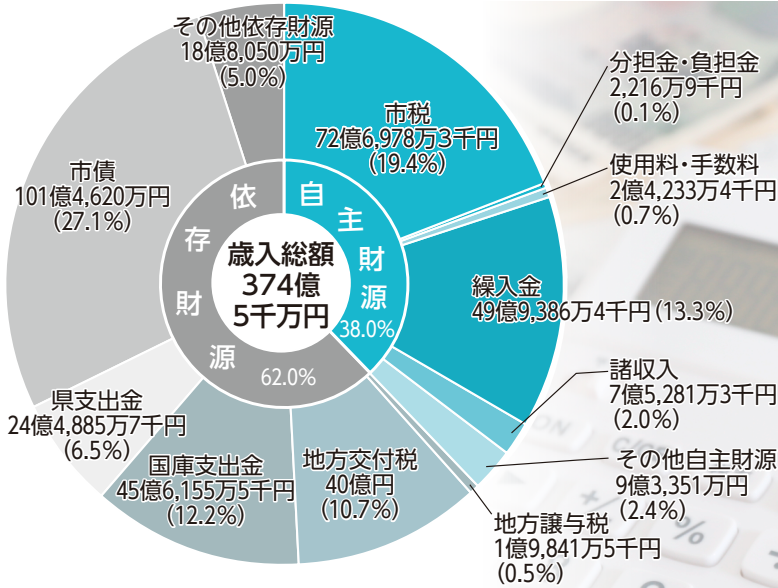


一般会計の歳入



- ▶ 地方交付税 … 財政力に応じて国から交付されるお金
- ▶ 国庫支出金 … 国が用途を特定して交付するお金
- ▶ 県支出金 … 県が用途を特定して交付するお金
- ▶ 市債 … 建設事業などに充てるための借入金

令和8年度 鳴門市の予算

2月18日から3月17日までの28日間の会期で開かれた市議会第1回定例会で、令和8年度当初予算が決まりました。今回は予算の概要のほか、重点的に取り組む事業を紹介します。

「あらたな」とを創る

本市の財政状況は、歳入の根幹をなす市税は臨時的要因による一時的な増加はあるものの、人口減少や地価の下落等の影響により、恒常的な増収は見込めず、歳入は減少傾向となることが予想されます。一方で、歳出は、社会保障関係費などの扶助費の増、物価高騰などの影響による物件費の増、さらに公債費は高い水準で推移するなど依然として楽観視できる状態ではありません。

こうした状況の中、近年は全国各地で激甚災害が頻発していること、また、2月4日には国の見直しを踏まえた「南海トラフ巨大地震被害想定」が徳島県より公表されたことから、南海トラフ巨大地震に備える防災力強化を喫緊の課題と位置付け、これまでに重点的に取り組んでいます。

以上のことより、令和8年度当初予算では、令和7年度に引き続き防災・減災対策事業として避難所QOLの確保事業を重点的に実施するとともに、文化会館耐震改修事業の進捗を図ります。さらに、「なるとまるごと子育て応援パッケージ」や「なるとうずつ子学力向上パッケージ」などの主要施策のさらなる充実を図るとともに、長引く物価高

※予算の詳細は市公式ウェブサイト(下記二次元コード)に掲載しています。



騰の影響を受ける市民生活の負担を軽減するため、第4弾となる物価高騰対応支援事業を行うなど、「あらたな」との実現に向けた予算編成を行いました。予算総額は過去最大の規模となる374億5千万円で、前年度と比較して8・1%の増となっています。

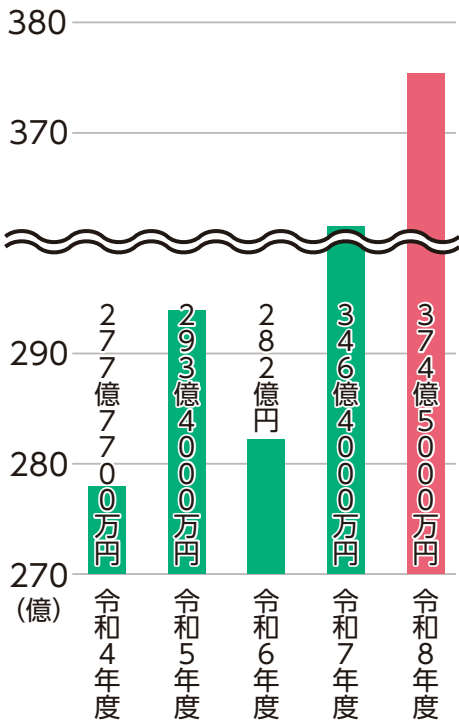
歳入

歳入の主なものとして、市税は賃金上昇などの影響による市民税の増などにより、72億6978万3千円(前年度比1・8%増)で全体の19・4%を占めています。繰入金は、財政調整基金からの繰入金や減債基金からの繰入金のほか、ボートレースなどまちづくり基金や、生活支援未来応援基金など各種特定目的基金からの繰り入れにより、49億9386万4千円(前年度比267・2%増)で全体の13・3%を占めています。市債は、文化会館耐震改修事業に伴う文化会館整備事業債の増などにより、歳入で最も多い101億4620万円(前年度比110・2%増)を計上しており、全体の27・1%を占めています。なお、地方消費税の引き上げに係る地方消費税交付金の増分(社会保障財源化分)は、扶助費などに充当しています。

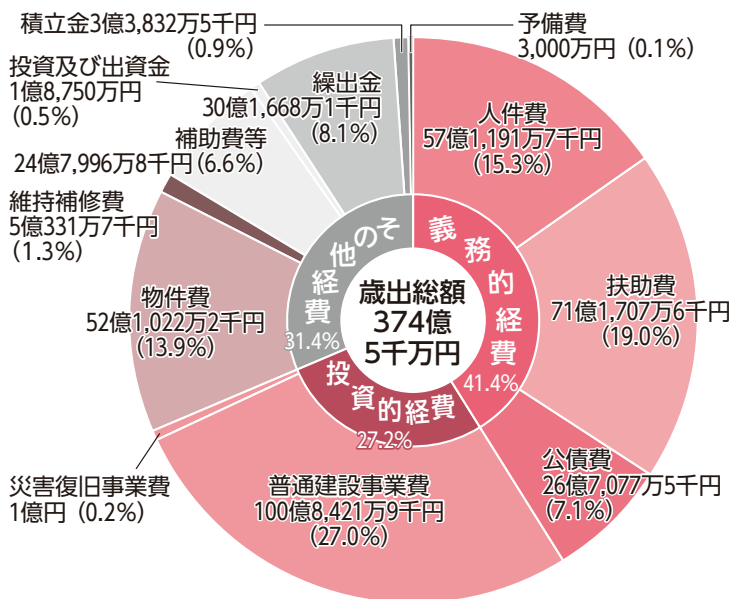
※詳細は市公式ウェブサイトの「市政の情報」→「市の財政」→「予算について」に掲載しています。

過去5年

一般会計 当初予算の推移



一般会計の歳出



- ▶ 義務的経費 … 人件費や借入金返済など、必ず支払わなければならないお金
- ▶ 扶助費 … 生活保護費や子ども・高齢者・障がい者の支援に必要なお金
- ▶ 公債費 … 市債の返済に充てる元金と利子
- ▶ 投資的経費 … 道路整備や施設建設、災害復旧などに使うお金
- ▶ 物件費 … 消耗品・光熱水費などの消費的性質を持つお金

令和8年度 一般会計当初予算額

374億5,000万円 (前年度比 28億1,000万円増)

特別会計予算 (歳入・歳出)

特別会計項目	当初予算金額	前年比
国民健康保険事業	63億4,856万円	4.7%減
後期高齢者医療	13億3,452万円	14.5%増
介護保険事業	71億4,005万円	1.4%増
光熱水費等支出	9億2,285万円	0.9%増
給与費等管理	57億 267万円	8.7%増
公債費管理	26億6,827万円	4.4%増

企業会計予算 (歳出のみ)

企業会計項目	当初予算金額	前年比
水道事業	35億5,814万円	19.4%減
モーターボート競走事業	805億1,431万円	4.7%増
下水道事業	15億9,612万円	0.6%減

歳出

人件費と扶助費、公債費を合わせた義務的経費は、全て増加しており、154億9,976万8千円(前年度比4.3%増)となっています。

補助費等は、下水道事業会計への繰出金の増などにより、24億7,996万8千円(前年度比12.0%増)となっています。

投資的経費は、文化会館耐震改修事業費の増や国営総合農地防災事業費の増などにより、101億8,421万9千円(前年度比9.9%増)と大きく増加しています。

特別会計・企業会計予算

特別会計は、一般会計と別に設けられ、独立した経営管理が行われる会計で、予算を使用する用途が限定されています。

企業会計は、地方公共団体が運営する地方公営企業会計です。本市には、水道、ボートレース、下水道の3つの事業があります。

※予算額などは左表参照(千円以下切り捨て)。

積立金は、昨年度に比べて諸収入が大幅減となったことから、3億3,832万5千円(前年度比89.6%減)となっています。

“あらた な なると”を創り出す

令和 8 年度当初予算 重点事業を紹介

令和 8 年度当初予算重点事業について、鳴門市公式 Instagram で市長が紹介しています。ぜひご視聴ください。



地域防災力向上の取組から繋げる避難所QOL確保事業

… 2 億 789 万 7 千円

令和 6 年能登半島地震による被災地の状況などを踏まえ、各種課題解決のために、自助の取り組みを促進するとともに、避難所QOL確保につながる事業を推進します。

■ ガスヒートポンプ式空調設備…1億 6,330 万円

災害時に、避難所として多くの避難者を受け入れることになる中学校の屋内運動場に、災害による停電時にも稼働するガスヒートポンプ式エアコンを設置します。

■ 地震自動解錠鍵ボックス設置…501 万円 **NEW**

震度 5 弱以上の揺れを感知すると、自動で解錠する鍵ボックスを避難所に設置します。

■ 住民主体の防災訓練…276 万 3 千円

■ 防災井戸…30 万 3 千円

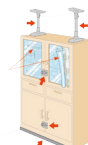
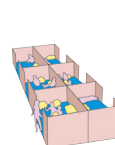
■ マンホールトイレ…592 万 9 千円

■ 簡易ベッド、パーテーション…547 万 4 千円

■ 家具転倒防止…96 万 6 千円

■ ガラス飛散防止フィルム

／感震ブレーカー設置…25 万円 **NEW**



トリプル R プラス事業 **拡充**

… 2 億 5,900 万円

市民生活にとって必要不可欠な道路の安全性を確保するトリプル R 事業の設計・工事予算を倍増し、「トリプル R プラス事業」として集中的に取り組めます。

■ 3 つの取り組みを強化

- 1 道路舗装修繕計画に基づく舗装補修
- 2 道路補修担当者会議に基づく舗装補修
- 3 緊急を要する舗装補修および土木工事



救助工作車購入 **NEW**

… 1 億 4,000 万円

車体および救助資機材が老朽化しているため、救助工作車を更新します。



鳴門駅周辺整備事業

… 3,097 万 7 千円

現在、策定を進めている「鳴門市まちなか未来ビジョン」に基づき、整備方針などを整理した基本計画の策定や、まちなかでの社会実験などを実施することで、市民や来訪者に愛される「鳴門の顔」となるまちづくりを進めます。

▶ 令和 8 年度の主な事業内容

- 基本計画策定
- 官民連携体制構築
- 社会実験・各種調査



空き家活用まちづくり支援事業 **NEW**

… 550 万円

重点まちづくり区域内で空き家などを利活用し、地域交流の促進などと合わせ、にぎわいの創出に資する拠点づくりを行う方に対し、改修および運営費用の一部を補助します。

1 設計および改修費用

国費を活用して行う事業 3 / 4 (上限 500 万円)

国費を活用しない事業 2 / 3 (上限 250 万円)

2 運営費用 1 年目 3 / 4 (上限 50 万円)

※ 2 年目以降、段階的に縮減。

なると まるごと 子育て応援パッケージ … 5億8,968万6千円 (歳入減および周知広報等事務費を含む)

前年度当初予算より
約2億700万円
増額

子育て応援、これからも ~令和9年度に、あらたなパッケージへ~

不妊治療支援事業…950万円

子どもを望む方の経済的、精神的負担軽減のための「不妊治療費助成」と合わせて、新たに「仕事と不妊治療の両立支援助成」を行うことで、不妊治療の社会的理解促進とさらなる精神的負担の軽減を図ります。

■一般不妊治療

(タイミング法・人工授精)助成

拡充

- ▶助成額 治療開始日から1年以内に受けた治療費の全額(治療回数の制限なし)
- ▶助成回数 1回。助成後出産した場合、令和8年4月から開始した治療は再申請可能。

■生殖補助医療

(体外受精・顕微授精・男性不妊治療)助成

- ▶助成額 1回当たり30万円(実質無償化)
- ▶助成回数
 - ・40歳未満の場合、43歳になるまで一子ごとに6回
 - ・40歳以上の場合、43歳になるまで一子ごとに3回

■仕事と不妊治療の両立支援 NEW

徳島県「共働き・子育て」応援奨励金における「仕事と不妊治療の両立支援」の認定(1回限り)を受けた事業主に対して、2回目以降の継続した支援を行います。(申請は徳島県の認定を受けた翌年度から可能です。)

- ▶対象 鳴門市に本社または事業所を有する中小企業など
- ▶支給要件 就業規則などに不妊治療に係る休暇制度を規定し、従業員が休暇制度を利用した場合
- ▶助成額 5万円(年度当たり1回)

男性の育児休業取得支援事業 NEW

…525万円

男性の育児参加を促進し、男女共同参画のさらなる推進を図るため、育児休業を取得した男性労働者に奨励金を支給します。

▶対象

市内に住所を有していること(育児休業の対象となる子を含む)。市税の滞納がなく、会社などに勤めている雇用保険の被保険者であること(常勤の公務員は対象外)。子が1歳2カ月に達する間に、7日以上(勤務を要しない日を除く)の連続した育児休業を取得し、当該休業終了後に原職などに復職していること。また、市が行う啓発活動に協力すること。

- ▶奨励金額(育児休業取得日数による。産後パパ育休を含む)
- 連続する7日以上1カ月未満 交付額5万円
- 連続する1カ月以上または分割取得した日数が合計30日以上 交付額10万円

就学援助制度による支援 拡充

(基準額の見直し)…3,862万4千円

就学援助制度は、経済的な理由によって就学困難な児童・生徒に学用品費などの援助を行い、小・中学校における義務教育の円滑な実施を図る制度です。

就学援助制度における準要保護者の認定基準を、前年の世帯年収が生活保護基準1.3倍程度を下回る水準から、生活保護基準の1.5倍程度を下回る水準に引き上げ、支援対象を拡大することでより多くの家庭への支援を行います。



給食費無償化事業 拡充

…2億4,844万7千円

就学前から中学3年生までの子育て世帯の経済的負担を軽減するため、給食費を無償化します。

▶対象

- ① 保育所(園)・認定こども園・幼稚園、小学校、中学校に通うこどもの保護者
- ② 市外に通うなど、無償化の支援を受けられないこどもの保護者

※認可外保育所利用の場合は、施設等利用給付の支給認定者が対象です。

修学旅行無償化事業 NEW

…4,611万円

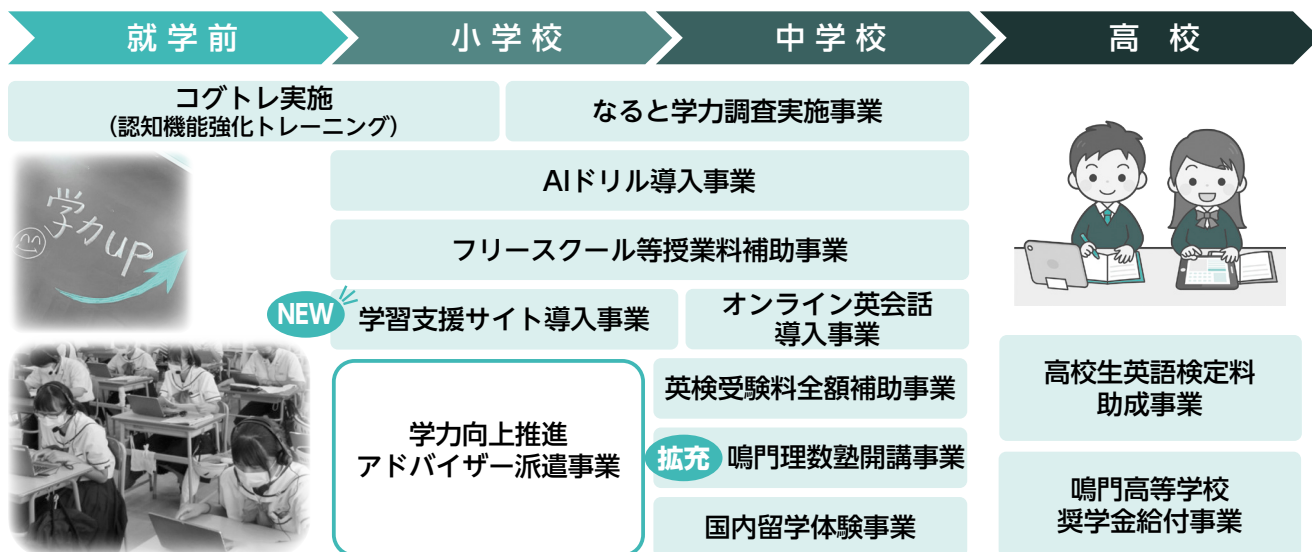
子育て世帯への負担軽減および物価高騰支援として、市内小中学校の修学旅行を無償化するとともに、こどもの体験機会をより充実させ、こどもたちの体験格差の是正の一助となるよう、令和9年度以降の行き先などについて検討を進めます。

- ▶対象 小学校・中学校の修学旅行が実施される学年の保護者



なると うずっ子 学力向上パッケージ/plus …5,217万1千円

前年度当初予算より
**644万円
増額**



学習支援サイト導入事業 **NEW** …44万9千円

学校向け新聞活用学習支援サイトを活用した授業や調べ学習を行うことにより、学校授業の充実を図り、児童の国語力をはじめとする学力の向上を目指します。

▶対象 市内小学校



鳴門理数塾開講事業 **拡充** …35万9千円

鳴門教育大学の協力により、中学生が定期的(月1回程度)に、理数分野に特化した教育を受けられる機会を設け、理数学習へのモチベーション向上を図ります。

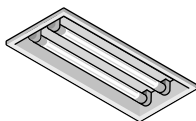
▶対象 市内在住の中学生



▼その他の重点事業を紹介▼

学校照明器具改修事業(LED化) **NEW** …3億2,400万円 [3月補正予算]

市内全ての小中学校および幼稚園の校舎(園舎)、体育館などの照明器具をLED照明に改修し、教育環境の改善を図ります。



▶令和8年度工事予定

小学校6校(撫養小、林崎小、黒崎小、桑島小、第一小、里浦小)

中学校3校(第一中、第二中、鳴門中)

※上記以外の小学校、中学校、幼稚園は、令和9年度に工事を実施予定です。

新スポーツ施設整備事業 …2,130万円

新しいスポーツ施設の整備に向け、今後の設計や工事に必要となる情報を収集・分析するために、建設予定地の地盤の状態や地層情報などを詳しく把握する調査などに取り組めます。



衛生センターグラウンド 利用環境改善事業…8,690万円

衛生センターグラウンド内に、屋根付きの観客席とトイレ、防災倉庫などを整備します。

平常時は少年野球などの利用者が快適に利用できる施設として提供するとともに、災害発生時には一時避難者などが利用可能な施設として活用します。

移動式エアコン試験導入事業 **NEW** …541万8千円

地球温暖化の進行に伴い、熱中症への対策が喫緊の課題となっていることから、屋内スポーツ活動における熱中症対策として、体操場および勤労者体育センターへ移動式エアコン(スポットクーラー)を試験的に導入し、その効果を検証します。

①文化会館耐震改修事業…42億3,890万円

②文化会館管理運営事業／「第九」関連イベント開催事業…3億5,446万3千円 **NEW**

①令和3年4月から休館している文化会館の耐震改修およびホールの座席やトイレ、舞台設備などの更新を行います。令和7年8月に実施設計が完了し、令和7～8年度での改修工事を経て、令和9年2月にしゅん工する予定です。しゅん工後は、開館準備などを約3カ月間行い、令和9年6月のリニューアルオープンを目指します。

②施設の運営に必要な什器・備品・大道具などを購入するとともに、指定管理者などとの連携による適切な管理運営体制の構築を行います。また、文化会館の開館を見据えて、「第九」を絶やすことなく、市民の機運醸成を図るため、「第九」の関連イベントを開催します。

再配達削減事業

…56万円

NEW

市内の脱炭素化を促進するため、置き配バッグを通常購入価格の半額で販売し、市内の再配達率の削減を図ります。

▶**対 象** 市内に住居を有する200人(先着順)
※販売数1世帯につき1個のみ。

▶**販売価格** 1,400円／1個

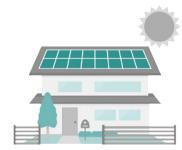
※販売時期や応募方法は、改めてお知らせします。

再生可能エネルギー設備等

普及促進事業補助金…1,500万円

拡充

地球温暖化対策の推進および脱炭素社会の形成を図るとともに、災害に強いフェーズフリーなまちづくりを実現するため、市内の住居や事業所に太陽光発電システム・蓄電池システムなどを設置される方に補助金を交付します。



市制施行80周年記念事業

…519万4千円

NEW

本市の特徴である豊かな自然、先人たちから受け継がれてきた歴史・文化、地域を支える人々のつながりを再認識し、「未来へと引き継ぐ」ため、令和9年(度)の約1年間を通じて、市制施行80周年記念事業を行います。それに先駆け、機運醸成を図るための各種施策を実施します。

AI観光案内業務

…517万円

NEW

鳴門駅前観光案内所に、AIによる観光案内システムを導入し、観光客のニーズに基づく最適な提案や多言語対応、利用データの蓄積・分析によるマーケティングを行います。



(仮称)大麻町総合防災センター整備事業

…7億9,242万円

「フェーズフリー」の概念を取り入れ、日常時から地域住民などに親しまれ、さまざまな人が交流することができる施設を目指し、取り組みを進めています。

令和8年度は実施設計を完了し、建築工事に着手する予定で、令和9年度末の開業を目指します。

健康福祉交流センター整備事業

…2億434万8千円

令和8年9月のしゅん工に向けて改修工事を進めるとともに、事務所の2階移転に伴う必要な什器・備品などの購入、指定管理者との連携による遊び場・多目的スペースの整備、管理運営体制の構築を行います。



健康ポイント(日に日になるポ)事業

…743万6千円

拡充

市民のさらなる健康意識の向上、健康寿命の延伸を図るため、現在65歳以上の高齢者を対象として実施している健康ポイント事業について、令和8年度からは、対象を40歳以上に拡大します。

また、日々の活動により獲得したポイントを「うずとく商品券」のほか、PayPayポイントにも交換可能とするなど、事業内容の充実を図ります。

事業について詳しくはこちら▶



■日に日になるポ説明会

- ▶日時 4月21日(火)、22日(水)
午前9時～10時30分、午後1時30分～3時
- ▶場所 市役所2階 会議室201
※21日午後のみ鳴門公民館。

■日に日になるポなんでも相談

- ▶日時 4月21日(火)、22日(水) 午前11時～正午
- ▶場所 市役所2階 会議室201
※申し込みは電話で長寿介護課(☎684・1175)へ。